



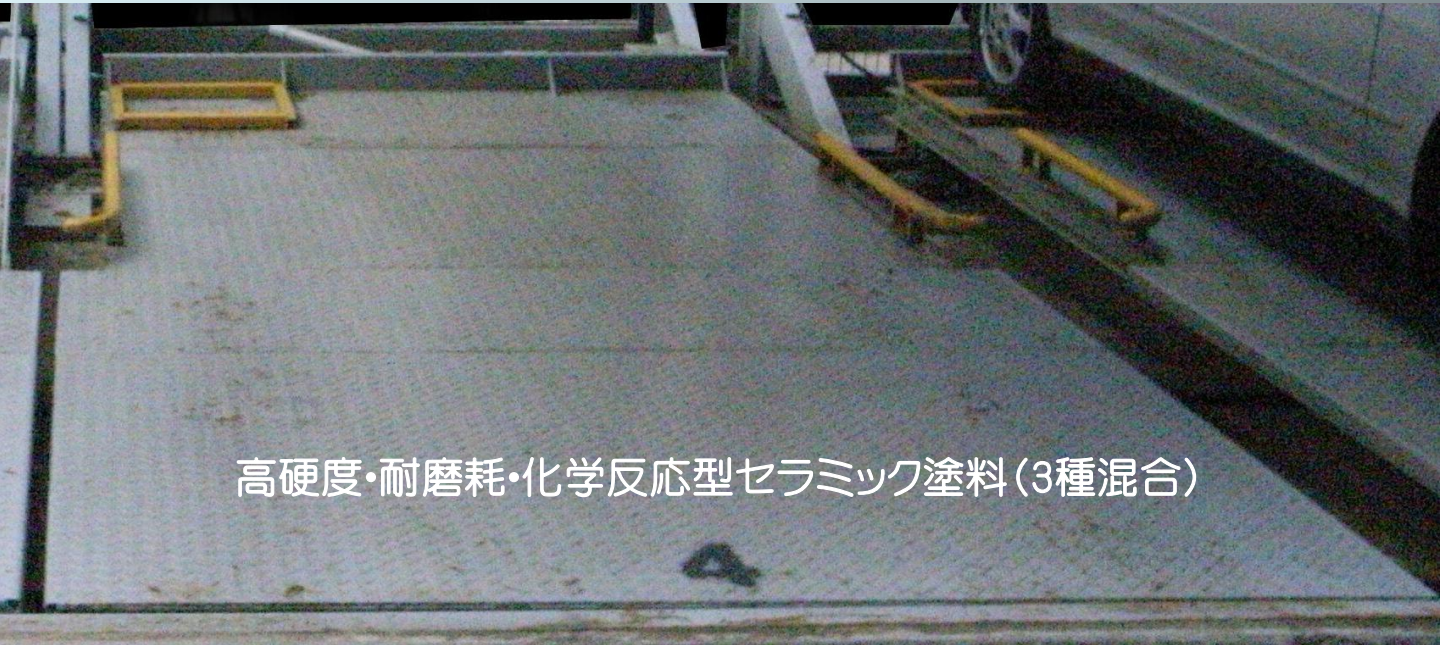
TSD  
Protect House Technical  
T - S - DESIGN



# Super marine hard

立体駐車場床用

スーパーマリンハード



高硬度・耐磨耗・化学反応型セラミック塗料(3種混合)

# スーパーマリンハード工法とは

立体駐車機は屋外に設置されることが多く、雨風にさらされたり、車の出し入れによるタイヤの磨耗等過酷な環境下で使用される為に防錆力、耐磨耗に優れた塗料が求められます。

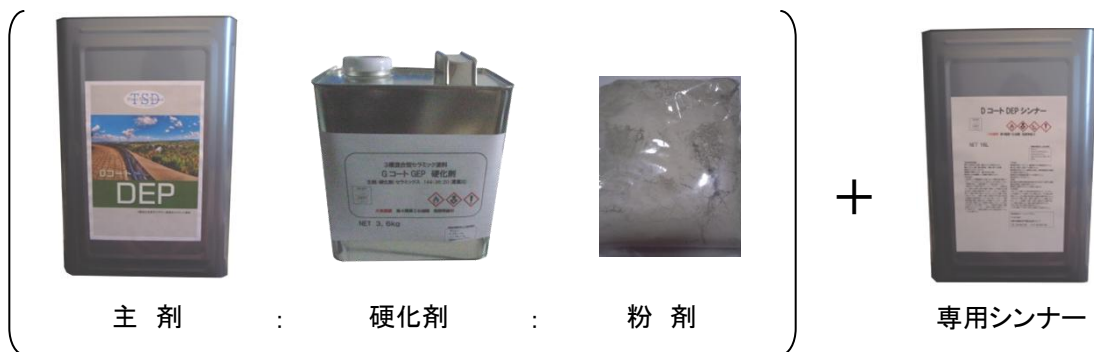
スーパーマリンハード工法は速乾性、耐水性、耐薬品性、耐磨耗性、耐油性、耐湿性、耐衝撃性に優れた高硬度(3H~6H)の3種混合型ウレタンセラミック塗料を上塗りに使用し、下塗りに3種混合エポキシセラミック塗料を使用する事により、優れた防食性を得る事が出来る工法です。

## 特 長

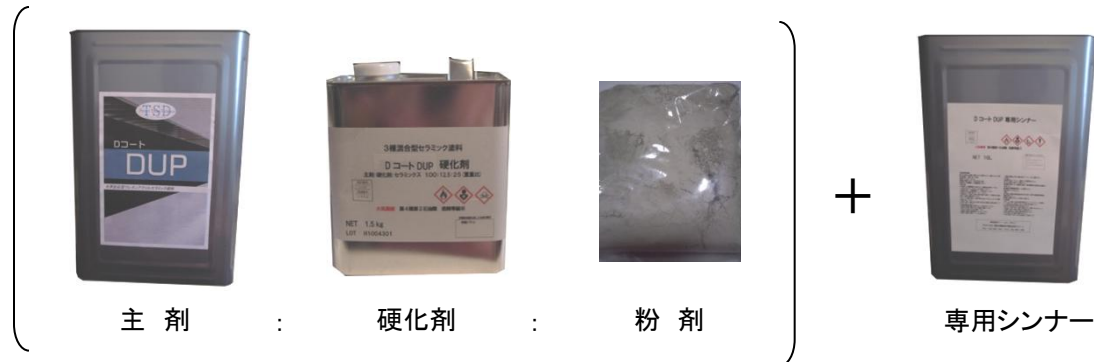
- 速乾性  
： 塗装後48時間(23℃)以上の乾燥で立駐機が使用出来ます。
- 耐水・耐湿、耐塩水  
： 雨や湿度の高い季節や海辺等、季節・場所を問わずご使用頂けます。
- 高硬度・耐磨耗性  
： 塗膜が非常に硬く耐磨耗性に優れています。
- 防汚性  
： 静電気が発生しにくい低汚性塗料です。



## 塗料の混ぜ方



$$\text{DコートDEP 20Kセット} = (\text{主剤} : \text{硬化剤} : \text{粉剤}) + \text{専用シンナー} \\ = (14.4 : 3.6 : 2.0) + 10\sim 20\%$$



$$\text{DコートDUP 20Kセット} = (\text{主剤} : \text{硬化剤} : \text{粉剤}) + \text{専用シンナー} \\ = (12.5 : 2.5 : 5.0) + 10\sim 20\%$$

- ① 主剤に対し専用シンナーを10%程入れて1~2分攪拌する。
- ② ①に粉剤をゆっくりと攪拌しながら混ぜる。(5~10分程度)  
※必ず攪拌機をご使用ください。
- ③ ②に硬化剤を入れ、5~10分程度攪拌する。
- ④ 最後に専用シンナーで粘度を調整する。

## 塗料説明

塗料名	容量	混合比 (主剤:硬化剤:粉体)	ポットライフ
錆物語	16Kg	—	—
	4Kg		
DコートDEP	20Kgセット	14.4 : 3.6 : 2.0	6時間(23℃)
	5Kgセット	3.6 : 0.9 : 0.5	
DコートDUP	20Kgセット	12.5 : 2.5 : 5.0	6時間(23℃)
	4.8Kgセット	3.0 : 0.6 : 1.2	

## 塗装仕様書 (新設)

工程	塗料系統	塗料名(色)	塗回数	塗り重ね乾燥 時間(23℃)	標準塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	標準膜厚 (μ/回)	希釈率 (wt%)	施工方法
工程1	3種混合型エポキシ系セラミック塗料	DコートDEP	1	8時間以上	0,25~0,30	60~70	5~10	ローラー・刷毛 エアレススプレー
工程2	3種混合型エポキシ系セラミック塗料	DコートDEP	1	12時間以上	0,25~0,30	60~70	5~10	ローラー・刷毛 エアレススプレー
工程3	3種混合型ウレタン系セラミック塗料	DコートDUP	1		0,25~0,30	60~70	5~10	ローラー・刷毛 エアレススプレー

## 塗装仕様書 (改修)

工程	塗料系統	塗料名(色)	塗回数	塗り重ね乾燥 時間(23℃)	標準塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	標準膜厚 (μ/回)	希釈率 (wt%)	施工方法
素地調整	発錆部、浮き塗膜、劣化膜を電動工具にてケレン除去し粉塵を清掃すること(ケレンが不十分な場合リフティングを起こす恐れがあります) 塩分、油分を除去し完全乾燥する。3種ケレン以上							
工程1	サビ転換塗料	錆物語	1	8時間以上 1週間以内	0,15~0,20	25~30	0~5	ローラー・刷毛 エアレススプレー
工程2	3種混合型エポキシ系セラミック塗料	DコートDEP	1	8時間以上	0,25~0,30	60~70	5~10	ローラー・刷毛 エアレススプレー
工程3	3種混合型エポキシ系セラミック塗料	DコートDEP	1	12時間以上	0,25~0,30	60~70	5~10	ローラー・刷毛 エアレススプレー
工程4	3種混合型ウレタン系セラミック塗料	DコートDUP	1		0,25~0,30	60~70	5~10	ローラー・刷毛 エアレススプレー

### ■注意

- 発錆部、エッチ部、狭隘部に付いては工程1「錆物語」の増塗りを行ってください。
- 塗膜は溶接や溶断、焼きなまし等の熱処理によって分解し、発錆しやすくなりますので、焼失部分は塗膜を完全に除去し、即時タッチアップ施工してください。(この場合膜厚は十分に付けてください)
- 塗布量は、被塗物の形状、施工環境、天候等に左右され易いため実際は多少増減があります。
- DコートDEP,DUPの可使時間は6時間以内(23℃)ですが、被塗物の温度や天候、気温、湿度により多少前後します。
- 塗装環境: 温度5℃以上 湿度85%以下
- ※保障期間に付いては営業員にご相談ください。

## 用 途 (屋内外用)

### ○立体駐車場



### ○駐輪場



### ○外部階段 等



## 施工における注意事項

- ① 塗装時および塗装の取扱い時は、換気を十分に行い火気は厳禁です。
- ② 塗装時の気温が5度以下、湿度85%以上または十分な換気ができず結露が考えられる場合の塗装は避けてください。
- ③ 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある、または強風時の塗装は避けてください。
- ④ 飛散防止のため必ず養生を行ってください。
- ⑤ 旧塗膜に発生したかび・藻等は付着阻害をおこす恐れがあるため、必ず洗浄し除去してから行ってください。
- ⑥ 発水剤やワックスを使用している床面は付着阻害をおこしますのでワックス剥離剤等で除去し、水洗いをして十分に乾燥させてから塗装してください。
- ⑦ 下地表面の油脂や汚れは溶剤等で十分に除去してください。
- ⑧ 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤等の影響により旧塗膜を侵し膨れや縮み等の異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認の上塗装仕様をご確認ください。
- ⑨ 旧塗膜がエポキシ系、ウレタン系の場合は、ポリシャ-サンダーで表面を目粗ししてください。
- ⑩ 旧塗膜が何度も塗り重ねられて積層されていると、塗膜全体が柔らかくなっている場合があります。この場合そのまま塗り重ねると塗膜の物性差によって塗膜割れが発生するおそれがありますのでご注意ください。
- ⑪ 軽歩行は塗装翌日から可能ですが(23℃)、車両の走行は3日目から可能です(48時間空ける)。早期の使用は、塗膜が剥がれたり、靴跡、タイヤ跡等の不具合が生じます。
- ⑫ タイヤ止めのエッジ部分にすけが出た場合は増し塗りをしてください。
- ⑬ 使用前によく攪拌し、開封後は一度に使い切ってください。
- ⑭ 所定のシンナー以外の使用や、薄めすぎるとつや引けやかぶり不良をきたすことがありますのでご注意ください。
- ⑮ 硬化が不十分な場合は、シンナーで再溶解する場合があります。
- ⑯ 硬化剤は湿気で硬化しますので密栓して貯蔵してください。
- ⑰ 製品の安全に関する詳細な内容につきましては、安全データシート(MSDS)をご参照ください。

販売代理店

製造元

**TSD**  
Protect House Technical  
T - S - DESIGN

株式会社ティーエスデザイン  
〒245-0062 神奈川県横浜市戸塚区汲沢町531-17  
TEL: 045-869-1563 FAX: 045-869-1566  
HP: <http://www.ts-design.jp>